



ボランティアの たまご



9月号
No.238

編集・発行／四日市市ボランティアセンター 令和7年 8月20日発行

活躍中のボランティアさんの声をお届け!!

ボイス

VOICE

「動く、広がる 素敵な地域のつながり」



わたなべ はるみ

今回は渡邊 晴美さん

海蔵地区民生委員児童委員や災害ボランティアセンター地域アドバイザーとして活動している。

また、地域のつどいの場「サロン ミモザ」の代表として、高齢者を中心に地域住民の交流や支え合いを実践。

他にも工作教室の講師など、多方面で地域と関わりを持ち続けている。

Q. ボランティア活動を始めたきっかけは何ですか？

最初のきっかけは、水害の被災地でのボランティア活動でした。そこで、日頃から住民と関わっている民生委員児童委員の存在を知り、非常時にも住民の不安に寄り添う姿に心を動かされました。「自分も地域でこうした役割を果たせたら」と思い始めたのです。その後、防災について学びながら、現地での支援活動にも積極的に参加するようになりました。やがて民生委員児童委員を引き受け、さらに地域のつながりを深める場として、サロン活動も始めました。こうして「自分で動く」を大切に、活動の幅を広げています。

Q. 活動の中で大切にしていることは何ですか？

日頃からの人との関わりですね。防災も福祉も、いざという時に動けるかどうかは、普段のご近所付き合いにかかっていると思うからです。『どんな人がどこに住んでいて、どんな困りごとを抱えているか』普段からの会話や関わりがあってこそ、非常時にも助け合える関係が築けます。日々の暮らしの小さな“つながり”の積み重ねが、すべての活動の土台になっています。

Q. 活動の魅力はどんなことですか？

さまざまな出会いがあることです。東日本大震災の際、現地に赴き、ボランティア活動を行いました。そこで出会った被災者の方に「ありがとう、ぜひ家に泊まって」と温かい言葉をいただき、心の通う交流が生まれました。また、サロン活動でも、参加者と話すうちに、「実はご近所だった」「共通の趣味があった」といった意外な発見があり、今まで知らなかった一面を知ることがあります。

こうした出会いやつながりの広がりこそ、ボランティア活動の大きな魅力だと感じています。災害ボランティアから始まった私の活動が、地域のサロン活動などへと自然と広がったように、それぞれの経験が次の活動につながっていくのです。

Q. 最後に一言！

まずは、一歩踏み出してみてください。やってみないと分からないことばかりですからね。人から聞いた話だけでなく、自分の目で見て、耳で聞いて、感じたことを大切にしてほしいと思います。すべての活動はつながっています。そして、その始まりは「自分で動く」ことから。あなたのその一歩が、次の誰かとの“つながり”になっていくはずですよ。



サマーチャレンジ2025 事前説明会を開催

高校生、専門学校生、大学生がボランティア活動に挑戦するサマーチャレンジがスタート！活動に先立ち、参加予定の学生を対象にした事前説明会を行い、ボランティアの基礎知識などを共有しました。



「自分からする」という
自発的な気持ちが大事！



わたしなら…



なるほど！
参考になるな～☆



学生同士でのディスカッションも交えながら進行。「こんな時どうする？」という事例を題材に、どのように対応するのが良いかを話し合うグループワークでは、活発な意見交換が行われました。

次回、参加者の様子を紹介します。お楽しみに～！



ボランティア募集

● ボッチャ練習のお手伝い

依頼団体：ボッチャサークル きらら
日 時：9月6日（土）
13:45～15:45 ※13:45現地集合
場 所：四日市市障害者体育センター
持 ち 物：動きやすい服装、体育館シューズ（上履き）
申込締切：9月3日（水）

● 託児のお手伝い

依頼団体：NPO法人四日市まんなかこどもステーション
日 時：9月20日（土）
9:30～13:00
※9:30現地集合
行 事 名：おうちカフェ
場 所：四日市まんなかこどもステーション
持 ち 物：動きやすい服装
申込締切：9月17日（水）

● 託児のお手伝い

依頼団体：NPO法人四日市まんなかこどもステーション
日 時：①9月24日（水） ②10月22日（水）
9:30～13:00
※9:30現地集合
行 事 名：カフェまんなか
場 所：四日市まんなかこどもステーション
持 ち 物：動きやすい服装
申込締切：9月19日（金） ②10月17日（金）

● ボラ友あめ袋詰めのお手伝い

依頼団体：四日市市ボランティアセンター
日 時：10月8日（水）
13:30～15:30 ※13:30現地集合
場 所：四日市市総合会館 3階 軽作業室
申込締切：10月7日（火）

● こどもの体験の場の見守り

依頼団体：NPO法人体験ひろば☆こどもスペース四日市
日 時：9月27日以降（土） 月2回程度
10:00～14:00 ※9:30現地集合
行 事 名：あそぼーの
場 所：体験ひろば☆こどもスペース四日市 事務所
持 ち 物：昼食、飲み物、動きやすく汚れてもよい服装
備 考：交通費有、下記の事前説明会への参加が必須

【事前説明会】

日 時：9月20日（土）10:00～12:00
場 所：体験ひろば☆こどもスペース四日市 事務所
締 切：9月19日（金）

● SSピンポン練習のお手伝い

依頼団体：三重県SSピンポン協会
日 時：①9月21日（日） ②10月5日（日）
13:00～16:00 ※13:00現地集合
行 事 名：SSピンポン練習会
場 所：ヘルスプラザ2階 軽運動室
持 ち 物：動きやすい服装、上靴、タオル、飲み物
そ の 他：ヘルスプラザ卓球使用料280円が必要
（中学生以下140円）
申込締切：①9月17日（水） ②10月1日（水）

● 秋祭りのお手伝い

依頼団体：特別養護老人ホーム うねめの里
日 時：10月25日（土）
10:30～15:00 ※9:30現地集合
場 所：うねめの里
持 ち 物：動きやすい服装
そ の 他：昼食は依頼者側が準備
申込締切：10月17日（金）

お問い合わせ・申込は、ボランティアセンターまでお願いします。

助成金情報

（公財）大和証券財団「2025年度（第32回）ボランティア活動助成」

応募課題：①高齢者、障害児者、子どもへの支援活動及びその他、社会的意義の高いボランティア活動
②地震・豪雨等による大規模自然災害の被災者支援活動

応募資格：5名以上で活動し、かつ営利を目的としない団体

助成金額：1団体あたり上限30万円（総額5100万円）

助成対象経費：交通費・旅費、備品、消耗品費、通信費、会場費、制作費、謝金など

備 考：都道府県、市区町村の社会福祉協議会、行政、又は共同募金会の「窓口担当者」からの、活動状況等に関するコメントが必須。

応募締切：9月15日（月）当日消印有効

問合せ先：公益財団法人 大和証券財団

詳細はHPをご確認ください。⇒ <https://www.daiwa-grp.jp/dsz/>

コメントの依頼は締切の2週間前までにお願いします

はじめてのボランティア説明会のお知らせ

「ボランティアってよくわからない」という人も参加OK！一緒に自分に合った活動を見つけていきましょう！

日程：9月 2日（火）10:00～11:30 10月 7日（火）19:00～20:30
9月 9日（火）19:00～20:30 10月21日（火）10:00～11:30
9月27日（土）13:30～15:00 10月25日（土）13:30～15:00

※参加ご希望の方は事前にボランティアセンターまでご連絡ください。

*その他のボランティア募集や助成金情報、イベント・講座情報はホームページにも掲載しています。
SNS(InstagramとFacebook)も随時更新中！「いいね」を押してね！ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒

*『ボランティアのたまご』に関する問い合わせ・申し込みは、ボランティアセンターまでお願いします。

*『ボランティアのたまご』を掲示していただける場所や、置かせていただける場所を募集しています。

心当たりの場所がございましたらご紹介ください。

ボランティア活動をはじめたい人、ぜひボランティアセンターまでお問い合わせください！

四日市市ボランティアセンター 住所 〒510-0085 四日市市諏訪町2-2(四日市市総合会館2階)

TEL 059-354-8144 FAX 059-354-6486 E-mail y-vc@m3.cty-net.ne.jp

